

報道関係各位

2009年 3月 5日

70年代 日本中の若者を 熱狂させた 伝説のゲーム が “貯金箱” となって 蘇る！

筐体型貯金箱 『スペースインベーダー ゲーム筐体型バンク』

3月26日 新発売のご案内

～懐かしい あの“ゲーム音”をあなたのお部屋で再現！遊びながら貯金もできる！～

株式会社タカラトミー

株式会社タカラトミー(代表取締役社長:富山幹太郎)は、1978年に株式会社タイトー(代表取締役社長:和田洋一)が発売し、全国のゲームセンターや喫茶店で若者を中心に大ブームを巻き起こした、テレビゲームの元祖『スペースインベーダー』のテーブル型筐体の外観を約1/6サイズでほぼ忠実に再現し、100円硬貨を投入して実際にゲームをプレイすることができる貯金箱『スペースインベーダー ゲーム筐体型バンク』を、5,775円(税込)にて、2009年3月26日(木)より発売いたします。

『スペースインベーダー ゲーム筐体型バンク』は、コイン投入口に100円硬貨を投入すると、『スペースインベーダーゲーム』を実際にプレイすることができ、また、投入した硬貨をそのまま貯金として本体のコインボックスに貯めることができる貯金箱です¹。『スペースインベーダー ゲーム筐体型バンク』は、本体正面のコントロールパネルや、液晶画面の左右に貼られていたゲームの説明書など、当時の『スペースインベーダー』のテーブル型筐体の外観を1/6サイズでほぼ忠実に再現し、当時の懐かしいレトロな雰囲気漂わせる、インテリアイトとしても楽しめるデザインとなっております。コントロールパネルの「発射ボタン」「左右移動レバー」「リセットボタン」を操作して、液晶画面で『スペースインベーダー』の雰囲気を再現したシューティングゲームをプレイすることが可能²で、ブーム当時に日本中の喫茶店で聞かれたインベーダーを撃破する時のあの「音」も、当時の筐体の雰囲気を再現しております(音は「ON/OFF」の切り替えが可能)。当時の筐体同様、同梱されている「カラーフィルム」を液晶画面に張ると、カラーでゲームを楽しめます。コインボックスに100円硬貨を最大で約80枚貯金することができ、液晶画面に現在のコインボックス内の硬貨枚数の表示が可能です。硬貨をコインボックスから取り出してしまうとカウンターはリセットされてしまいます。

日本のゲーム史に、技術的にも文化的にも大きな影響を与えた『スペースインベーダー』は、誕生から30周年を迎えた今も、“伝説のゲーム”として、ブームを経験した世代から、ブームを知らない若い世代まで語り継がれています。『スペースインベーダー』、『竹の子族』、『ディスコ』など、様々な歴史に残る流行が誕生した70年代への“憧れ”や“思い出”に浸ることができる『スペースインベーダー ゲーム筐体型バンク』は、20代～40代の男性をメインターゲットに、年間5万個の出荷を目標に発売いたします。

『スペースインベーダー ゲーム筐体型バンク』のゲームの流れ

『スペースインベーダー ゲーム筐体型バンク』は、ゲームを開始すると、7列、3段の「インベーダー(宇宙人)」の一群が画面上部中央からスタートし、左右に移動しながら、画面下部にある「トーチカ(地球)」を侵略するため、下段に迫ってきます。プレイヤーは画面の一番下にある「砲台」を左右にコントロールしながらミサイルを発射し、迫り来る「インベーダー」を撃破します。時々画面上部に現れる「UFO」を撃破すると、ボーナス得点を獲得できます。プレイヤーは、100円硬貨1枚で3機の砲台を使用することが可能で、ゲーム中1500点の得点を獲得する度に、使用できる「砲台」が1機ずつ増えます。しかし、砲台の残機が0になったり、「トーチカ」が「インベーダー」に侵略されたりしてしまうとゲームオーバーになります。

『スペースインベーダー』について

株式会社タイトーが1978年に発表したアーケード専用シューティングゲーム。発表後またたく間に、全国のゲームセンターや喫茶店では、『インベーダー喫茶』や『インベーダーハウス』と呼ばれる店も誕生し、当時のサラリーマンを中心に巻き起こった熱狂的なブームは社会現象にもなり、全世界で約26万台がプレイされた。当時のビデオゲームは、相手を一方的に攻撃するタイプが主流でしたが、敵もプレイヤーを攻撃してくる双方向のゲームシステムの『スペースインベーダー』はそのゲームの文化を大きく変えた。開発者は西角友宏氏(現株式会社ドリームス代表取締役社長)。

株式会社タイトーは、誕生から30周年を迎えた昨年4月から、『スペースインベーダー』生誕30周年記念事業として、『スペースインベーダー』を同社のブランドキャラクターとして採用し、有名ブランドとのコラボレーション商品の発売、家庭用ゲーム機・PC・携帯でのソフト展開など、幅広い世代に向けて様々なコンテンツ展開を実施している。



当時のゲーム喫茶の様子



1978年に誕生した「スペースインベーダー」(テーブル型)

写真提供: 株式会社タイトー

1: 1円硬貨・5円硬貨・10円硬貨・50円硬貨・100円硬貨が投入可能です。

100円硬貨以外の硬貨でもプレイ可能な場合がございます。

2: 本商品ではゲームを3面までプレイ可能です。3面クリア後は、3面を繰り返しプレイできます。

<商品概要>

商品名 : スペースインベーダー ゲーム筐体型バンク
価格 : 5,775円 (税抜価格 5,500円 税5%)
セット内容 : 本体×1、カラーフィルム×1、取り扱い説明書
商品サイズ : W150*H95*D105 mm
重量 : 約330g (電池込み)
バッテリー : 単3形アルカリ乾電池3本使用(別売)
発売日 : 2009年3月26日
(C)表記 : (C)TAITO CORP.1978,2008
取扱い場所 : 全国の玩具専門店、百貨店・量販店の玩具売場 他



(C)TAITO CORP.1978,2008



(C)TAITO CORP.1978,2008

<報道各位から本件に関するお問い合わせ先>

株式会社タカラトミー 広報チーム TEL 03-5654-1280 FAX 03-5654-1380

<読者から商品に関するお問い合わせ先>

株式会社タカラトミー お客様相談室 TEL 03-5650-1031 <http://www.takaratomy.co.jp>